

令和8年度 合格者の皆様

常葉大学 情報センター
センター長 細江 哲志

ノートパソコンの購入とインターネット接続環境の整備について(造形学部を除く)

合格者の皆様、合格おめでとうございます。ご入学を心からお待ちしております。

さて、本学では、造形学部を除き、学習のためのパソコン利用は大学のパソコン設備を利用することを基本とし、入学時にパソコン購入や自宅のインターネット接続環境等の準備を必須としてはおりません。(※造形学部は入学時に学部推奨のパソコン購入を必須としております。専門コースによってパソコンが指定されますので、学部からの案内をご覧ください。健康科学部看護学科は入学時にタブレットを購入していただくことになっておりますので、ノートパソコンの購入は、学習を進めるに当たって、必要を感じたら検討することで十分だと思います。また、他の学部においても、学年進級時、選択する専攻によっては購入を求められる場合があります。)

しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大期における社会活動は、図らずも ICT 機器の利用を浸透させ、本学においても、オンライン授業の実施や課題・レポートの電子ファイルでの提出など、パソコンやインターネットの利活用を促進し、現在も継続して行われております。今後も教育的効果の観点から、ノートパソコンを所有し活用することで、場所の制約を受けず、より効果的な学習を進めることが期待できると考えております。

そこで、ノートパソコンの購入と自宅のインターネット接続環境のご準備をお勧めしたく、別紙でパソコンを「購入する上でのポイント」についてまとめました。本案内はあくまでも「お勧め」ということで、なんら強制するものではありません。既にパソコンを所有であれば購入する必要はありませんし、入学後に購入を検討されてもかまいません。なお、インターネット接続環境の整備に関しては、お近くのパソコンショップや家電量販店等にご相談ください。

ご不明な点は、静岡草薙キャンパス情報システム課、もしくは入学するキャンパスまでお問い合わせください。

以上

別紙：お薦めの「パソコン概要」について

[問合せ先]

常葉大学

- ・ 静岡草薙キャンパス 情報システム課 054-297-6129
- ・ 静岡水落キャンパス 054-297-3200
- ・ 静岡瀬名キャンパス 054-263-1125
- ・ 浜松キャンパス 053-428-3511

お薦めの「パソコン概要」について

※造形学部に入學予定の方は造形学部からの案内を参考にしてください

～お薦めのポイント～

- ✓ Windows11 Home のノート型パソコン、画面サイズは 13 インチ程度
- ✓ CPU は Core 5(5)以上もしくは Ryzen5 以上(ただし 2023 年以降発売のモデル推奨)
- ✓ メモリは 16GB 以上、ストレージは SSD256GB 以上を推奨
- ✓ Wi-Fi (無線 LAN)内蔵
- ✓ USB ポート(Type A が望ましい)が装備
- ✓ バッテリ駆動が長時間(8 時間以上)可能なものが望ましい
- ✓ WEB カメラ搭載 (マイクとスピーカーも内蔵)
- ✓ 映像出力「HDMI Type A」インターフェースがあると望ましい



※上記内容は「お薦め」であって「必須」ではありません。利用可能なものが既にあれば購入の必要はありません。

※インターネット接続環境の整備に関しては、お近くのパソコンショップや家電量販店にご相談ください。

● ノート型かデスクトップ型のどちらが良いか？

使用場所を選ばず、持ち運びが可能なノート型パソコンをお薦めします。大学にパソコンを持参して自習や課題作成などでノート型パソコンを活用できます。

ノート型パソコンの大きさは 10～15 インチと様々ですが、A4 サイズ (13 インチ) 程度の大きさをお薦めします。15 インチになると、様々な装置やコネクタが付属しますが、サイズが大きくなり重くなりますので、持ち運びには不向きです。一方で、12 インチ以下のサイズは軽量ですが、画面サイズが小さく作業がしづらくなります。なお、一般的に軽量・薄型の機器は価格が高いです。

● OS：オペレーティングシステム

Windows11 Home をお薦めします。大学の授業や設備は Windows 11 を中心としております。

※既に Windows10 のパソコンをお持ちの場合、Windows11 へアップグレードできる場合があります。

※造形学部では Mac の購入を求められる場合がありますので、学部の案内を参照してください。

● CPU (作業を処理するパソコンの頭脳)

CPU は、Core 5 (もしくは Core i5、Ryzen5、Mac の場合は M1 プロセッサ)以上を推奨します。Core 7 (Core i7、Ryzen7)の方が性能は上ですが、価格は高くなります。高度な映像処理や 3D の CG など、作品制作を目的としない場合は、Core 5 を選びましょう。レポートやプレゼン資料の作成程度であれば Core 3 相当でも十分です。ただし、発売時期によって同じ CPU 名でも性能が異なるため、2023 年以降に発売されたモデルが望ましいです。

● メモリ (処理中のデータが一時保存される記録スペース)

メモリが大きいほど、複数のソフトを同時に利用することができます。Windows11 で一般的な使用方法の場合、メモリは「16GB」以上が望ましいです。

● Wi-Fi (無線 LAN)内蔵

大学構内のほとんどの場所で Wi-Fi (無線 LAN) 接続で、インターネットが利用できます。

● USB ポート(Type A が望ましい)が装備

USB ポートは、USB メモリ、マウスその他、様々な周辺機器を接続するためのコネクタです。一般的なパソコン向け USB 接続機器のコネクタ規格は Type A です。その他の規格の場合は変換コネクタが必要になります。

● ストレージ (データを保存する装置のこと)

ストレージには、HDD と SSD の 2 タイプがあります。「処理速度は低速だが大容量の HDD」と「処理速度は高速だが容量の少ない SSD」です。持ち運ぶことを考慮しますと耐故障性の高い SSD をお勧めします。なお、SSD の容量は、4 年間使用することを考えると 256GB 以上が望ましいです。

● バッテリー駆動時間

大学へ持ち込むことを考慮した場合、大学構内では電源コンセントに繋がられる箇所はかなり限られています。よって、**8時間以上駆動可能なバッテリーを搭載**しているものをお薦めします。また、バッテリーは消耗品のため駆動時間が徐々に短くなります。卒業後も同じパソコンを使い続けたいと考えるならば、バッテリー交換が可能な機種を選び、いつかはバッテリーを交換する必要があることを頭に入れておきましょう。

● Web カメラ搭載

コロナ禍後の現在においても、Web ミーティングソフトを利用した諸活動は継続していることから、**WEB カメラ（マイクとスピーカー内蔵）**が搭載されている機器を選びましょう。

● 映像出力「HDMI Type A」インターフェースがあると望ましい

プレゼンテーション（発表）を行う授業では、パソコンで作成したスライドをプロジェクタへ投影することがあります。パソコンとプロジェクタを接続するために、「HDMI Type A」インターフェースが装備されているものが望ましいです（HDMI Type A インターフェースが装備されていない場合でも、別途、変換アダプタを購入すれば接続できます）。学内には旧式の VGA と呼ばれる接続方式のプロジェクタもありますが、今後は HDMI のものに置き換えていきます。

● Microsoft Office を必ずしも購入する必要はありません

大学で授業を進めるにあたっては必ず Microsoft Office が必要となりますが、学生本人のみが使用するパソコンであれば、入学後に大学が提供する Microsoft Office (Microsoft 365 Apps for Enterprise) を無償でインストールすることができますので、別途購入する必要はありません（詳しくは新入生ガイダンスで配布される学生便覧を参照してください）。ただし、利用できるのは本学に在学している期間（入学前、卒業後は利用できません）になります。また、購入時に Microsoft Office が付属している場合は、大学が提供する Microsoft Office にインストールし直す必要はありません。

● セキュリティ対策ソフト（ウイルス対策ソフト）も必ずしも購入する必要はありません

大学にノート型パソコンを持ってくれば、TrendMicro Apex One というセキュリティ対策ソフトが無償でインストールできますので、必ずしも購入の必要はありません（ただし、学内 Wi-Fi に接続しないとインストールできません。詳しくは新入生ガイダンスで配布される学生便覧を参照してください。）。Windows には Windows Defender というセキュリティ対策ソフトが標準でインストールされていますが、セキュリティ対策としては最低限の機能しかありません。また、パソコンに Windows Defender 以外のセキュリティ対策ソフト（例えば、ウイルスバスター、ノートンセキュリティ、ESET、マカフィーなど）が付属の場合は、そちらを利用しても構いません。なお、ほとんどのセキュリティ対策ソフトには有効期限があり、期限切れに合わせて大学から提供されるセキュリティ対策ソフトに入れ替えるようにしても構いません。

● どこで購入すべきか？

お近くのパソコンショップや家電量販店をお薦めします。パソコンが故障した時などは大学でも相談に応じますが、購入したお店の方がそのまま修理に出すこともできますので相談しやすいでしょう。また、併せてインターネットプロバイダも紹介してもらえますし、パソコン購入と同時にインターネットプロバイダの契約をすることでパソコンの購入価格が割引される場合もあります。ご家族にパソコンに詳しい方がいらっしゃる場合は、学割のあるネット通販やパソコンメーカーの公式オンラインショップで購入するのも良いでしょう（但し、格安販売を謳う偽サイトもありますのでご注意ください）。

注意：Windows パソコン「初期セットアップ作業」での注意事項

大学より付与されるメールアドレス（以下、「大学メルアド」）は、新入生ガイダンスで配布しますが、購入したパソコンの「初期セットアップ作業」において、「大学メルアド」を Microsoft アカウントとして使用しないでください！セットアップ時にメールアドレスなどを求める画面が出て、「大学メルアド」以外で対処してください。「大学メルアド」を入力してしまうと大学管理下となってしまう、卒業後にパソコンを再セットアップしなければ使えなくなるケースがあります。